

3月7日(月)予定の「米中の中で日本はどう対処すべきか」

テーマの第2回意見交換会 資料

去る2月4日の掲題に関する第1回意見交換会に続きまして、第2回を3月7日(月)10時より予定致しております。

第2回は近い将来日本が受けると予測される地政学的リスクを中国からの脅威と絞り込み、その中核となる中国の台湾奪回の具体的なアクション(戦争)が生じるかどうかに関し意見交換が出来ればと考えます。

現在正に「NATO・米国 対 ロシア」のウクライナ問題が外交上・軍事上ぎりぎりの所へ来て駆け引きがなされておりますが、将来同様の構図で「日・米 対 中国」の争いが生ずる恐れが充分考えられます。

一方、大国同志が軽々に戦火を交えるには事は重大で、余程の必然性と勝算が無いと国を滅ぼす恐れすらあります。また、各々政治体制は異なっても国民の意向・世論・生活も事を進めるにあたり大きな影響を持つことから、日・米・中の社会情勢を知る事は不可欠と考えます。(特に中国・台湾)

幸い、平尾様のご友人の中国社会に詳しい結城隆氏からのレポートも頂きましたので異なった角度からの見方も参考にさせていただきます。

併せて、小生のまとめました参考資料「日本に対する中国の脅威と戦争の有無」をお送りし、ご検討の一助として頂ければ幸甚でございます。

以上